



レインボーワーク

発行 公益財団法人練馬区障害者就労促進協会

東京都練馬区豊玉北 6-15-14 共栄ビル 402

TEL 03-3948-6501 FAX 03-3557-8176

E-mail rainwork@agate.plala.or.jp

ホームページ URL <http://www.rainbowwork.jp/>

42号

2015/1/9 (平成27年)

も く じ

(1P) 新年のごあいさつ

(2P) 平成26年障害者雇用状況 / 障害者雇用支援月間の報告

(3P) 障害者福祉大会 / たまりばプレミアム / あり方検討委員会

(4P) 就労支援セミナー / 「練馬まつり」出展結果 / インフルエンザ・ノウフルに注意 / 編集後記



しんねんむか 新年を迎えて



あけましておめでとうございます。今年も皆さんにとって、明るくすばらしい年であることをお祈りします。

さて、平成2年に設立された当協会は、今年、25年目という節目の年を迎えました。この間、障害のある方の就労を取り巻く環境は、障害者総合支援法の施行や法定雇用率の引き上げなど、大きく拡充されました。また、障害のある方の就労ニーズも多様化してきました。こうしたことに対応するため、協会の支援体制の質・方法の見直しが求められてきています。

そこで、協会では、平成25年4月に公益財団法人に認定されたことを契機に、昨年9月から協会の今後のあり方の方向性について、有識者等で構成された「協会のあり方検討委員会」に検討をお願いしました。昨年12月で検討が終了し、近々、報告書が提出される予定です。3面でもお知らせしていますが、報告書をいただいた後、その内容を踏まえて、行動計画を策定し、一層の支援の充実・強化を図ってまいりたいと考えています。

今年も、障害者の皆様、区民・事業者の皆様が親しまれ、信頼される協会となるよう、職員一同頑張ってまいりますので、よろしくお祈りいたします。



理事長 関口 和雄



平成26年 障害者雇用状況の集計結果

平成26年11月26日、厚生労働省より『平成26年 障害者雇用状況の集計結果』が発表されました。民間企業（50人以上規模の企業：法定雇用率2.0%）に雇用されている障害者の数は431,225.5人で、前年より5.4%（22,278.0人）増加し、11年連続で過去最高となりました。障害種別では、身体障害者（313,314.5人）、知的障害者（90,203.5人）、精神障害者（27,708.0人）と、いずれも前年より増加し、特に精神障害者の伸び率が大きくなっています。（表1）

実雇用率は、3年連続で過去最高の1.82%（前年は1.76%）、東京都では1.77%（同1.72%）、法定雇用率達成企業の割合は44.7%（同42.7%）、東京都では30.3%（同28.4%）でした。

規模別に見た実雇用率の傾向は、1,000人以上規模の企業は2.05%で法定雇用率を上回ったのに対し、企業規模が小さくなるにつれて実雇用率は低くなっています。（表2）

今後、中小企業等での障害者の雇用促進が課題となってくると思われますが、レインボーワークでも障害者・企業双方へ向けた支援のより一層の充実に取り組んでまいります。

表1：雇用されている障害者数の推移（過去3年）

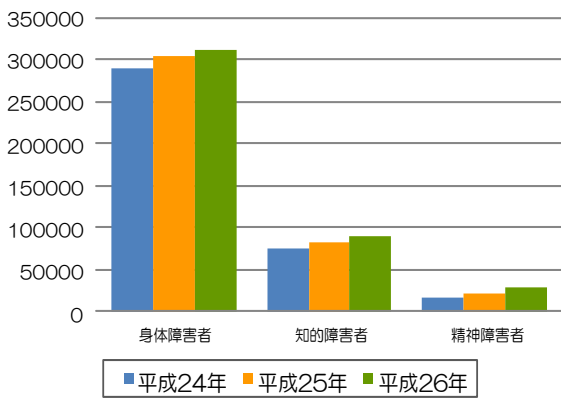
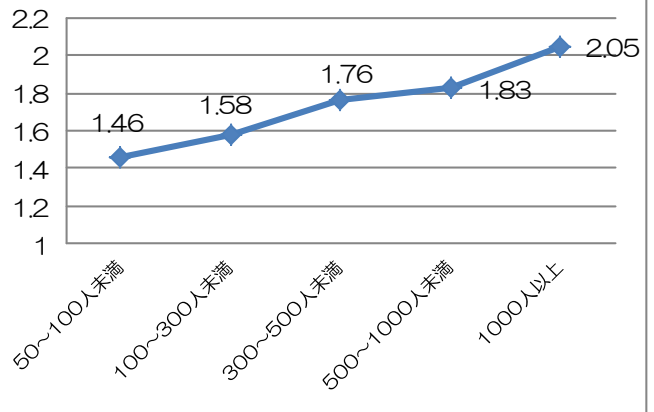


表2：企業規模別の実雇用率（%）



しょうがいしゃこようしえんげっかん 障害者雇用支援月間



毎年9月は障害者雇用支援月間です。平成26年では、働きたい障害のある方が、より良い就職先と出会い、より安定して働けるよう、普及啓発活動の一環として、4つの催しを行いました。

ねりま区報 特集記事（9/1号）株式会社ビジネスプラスで清掃の仕事で活躍されている築地文彦さんを紹介しました。

働く障害者パネル展（9/1~16）働いている場面をポスターにして展示しました。今回は、職員を案内人として配置し、お立ち寄りいただいた方々に説明等を行いました。

区内福祉施設自主生産品販売会（9/25）25団体が出店し、心を込めて作った製品を販売しました。

講演会（9/26）「働き続けることを支える～仕事もくらしも自分らしく～」講師：医療法人社団ながやまメンタルクリニック 臨床心理士 千田若菜氏にご講演いただきました。来場者からは、「仕事と求職者のマッチングが大切だと思った」、「アセスメント（事前評価）の重要性が分かった」などの感想をいただきました。



だい かいねりまくしょうがいしゃふくしたいかい かいさい 第38回練馬区障害者福祉大会が開催されました



へいせい ねん がつ ちゅう かに びかり おかくみん だい かいしょうがいしゃふくしたいかい かいさい ちいき かつやく
平成26年12月6日（土）に光が丘区民センターで第38回障害者福祉大会が開催され、地域で活躍し
ている障害のある方や障害者福祉の向上に寄与した方、9名1団体が表彰され、前川練馬区長から
ひとりひとりに感謝状および褒状が手渡されました。来賓や一般の方などたくさんの方のご来場があ
り、会場は人であふれていました。

れいんぼーわーく とうろくしゃ なか かしむらじゅんこ ひょうしょう
レインボーワーク登録者の中では、榎村純子さんが表彰
され、表彰者を代表して「事務職として頑張っています。
大変なこともありますが、職場のみなさんや家族の応援が
力となって働き続けることができます。」と、とても
素敵なスピーチをされました。



たまりばプレミアム

へいせい ねん がつ じち ど おおいすみきんろうふくしかいかん かいさい だい
平成26年10月11日（土）大泉勤労福祉会館にて、たまりばプレミアムが開催されました。第
1部はレクリエーション、第2部は企業就労している方の発表を行い、2名の方が働く上での
秘訣を披露しました。

じかい がつ じち ど こと し じ ぶん かいじょう おおいすみきんろうふくしかいかん ねりまくざいじゅう
次回は、2月21日（土）午後1時～3時45分、会場は大泉勤労福祉会館です。練馬区在住の
企業で働いている方、これから働きたい方（就労移行支援事業所等の利用者）が対象です。内容
は、企画検討中です。

くわ と あ
詳しくは、レインボーワークまでお問い合わせください。

きょうかい かつ けんとういんかい けんとう しゅうりょう 「協会のあり方検討委員会」の検討が終了しました。



きょうかい かつけんとういんかい いちんちよう あさひまさや さいたまけんりつだいがくきょうじゅう いいん めい へいせい ねん
「協会のあり方検討委員会」（委員長 朝日雅也 埼玉県立大学教授、委員13名）は、平成26年
9月から12月末までの間に4回の検討委員会を開き、今後の協会のあり方について検討してきま
した。具体的な検討は、「障害者の就労支援をトータルに進める体制づくり」を主テーマにして、多様
な障害のある方への支援やライフステージに応じた就労支援など6項目について行われました。

ちかちか ほうこくしょ ていしゅうつ よてい ほうこくないよう きょうかい こうかい たいせい たいよう
近々、報告書が提出される予定です。報告内容は、協会ホームページでも、公開していく予定です。

こんご ていげんないよう そんちよう ねりまくとう きょうざい こうどうけいかく さくてい いいん みなさま
今後、提言内容を尊重しながら、練馬区等と協議し、行動計画を策定していきます。委員の皆様、
ご協力ありがとうございました。

就労支援セミナーを開催しました



平成26年12月4日(木)に「就労支援における家族との係わり方について」をテーマに、公益財団法人杉並区障害者雇用支援事業団(ワークサポート杉並)・杉並区障害者雇用支援センター長茂木幹雄氏を講師に迎えて講演をしていただきました。

ハローワークや区内の就労支援事業所、障害者地域生活支援センター、相談支援事業所、福祉事務所、レインボーワークの職員など、30名余の参加がありました。家族との係わり方を通して、福祉サービスをどう捉えて



就労支援に携わっていくか、また、支援者として求められていることなどについて、具体例を交えての講義やグループ討議を行い、これまでの支援を振り返るとともに、今後のより良い支援に向けて改めて考える良い機会となりました。

「練馬まつり」に初出展しました!

平成26年10月19日(日)、としまえんに於いて、第37回の「練馬まつり」が開催され、レインボーワークが初出展しました。好天の中、多くの方にご来場いただきありがとうございました。レインボーワークに答えるコーナーでは、たくさんのちびっこなどに参加いただきました。レインボーワークのPRが図れた一日となりました。

インフルエンザ・ノロウイルスなどの感染症に注意!!

インフルエンザやノロウイルスなどの冬場の感染症に注意しましょう。

インフルエンザは、日本人の約10人に1人が感染すると言われています。流行のピークは1~2月です。十分注意しましょう。外出先から帰ったら「手洗い・うがい」を励行し、人と混みに入る時には、「マスク」も必要です。また、ノロウイルスによる食中毒や感染性胃腸炎も冬場が流行のピークです。「食事前やトイレ後の入念な手洗い」を励行して感染を防ぎましょう。



〜編集後記〜

皆様、思い思いの年末年始をお過ごしになられたことと思います。就職活動中の方にも、在職中の方にも、余暇は大切なものですね。趣味や交遊など、時間の使い方は様々です。過ごし方がまだ見つからない方も、ご自分なりにほっと一息つける瞬間があると良いですね。今年もよろしく願います。(文責・淵脇)